

横浜エフエム放送株式会社
番組審議会報告書

開催年月日 平成 30 年 5 月 17 日 木曜日 15 時 00 分～15 時 50 分

出席者 番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、中村由利子委員、
品田英雄委員、横尾典克委員、長谷川篤司委員
FMヨコハマ：兒玉智彦副社長、久富一雄取締役編成部長、筒井 理編成部
マネージャー、小林信子編成部マネージャー

議題 「PRIME TIME」
(毎週月～木曜日 19:00～22:00)

議事の内容 前回（平成 30 年 4 月 19 日開催）の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの
放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを
報告しました。そして、議題の番組について、放送同録 CD を聴いた後、各委
員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容 まず、議題の番組「PRIME TIME」について、概要説明に入りました。

タイトル：「PRIME TIME」
放送時間：毎週月～木曜日 19:00～22:00
放送形態：生放送
出演：栗原治久（メインDJ）
村上恵（月）/REMO-CON（火）/大山愛未（水）/DJ 帝（木）
企画内容：夜の街を DJ・音楽で彩るエンターテインメントショー。
長年にわたり朝の番組を担当してきた栗原治久が満を持してプライムタ
イムに登場！テンポあるトークで最新ナンバーを OA。
また、日替わりで出演する女性 DJ がリポーターとなり、夜の街へ飛び出
したり、名うてのクラブ DJ 達が脇を固めて盛上げます。
横浜エリアの「夜」を盛り上げます！！

◆ メイン DJ：栗原治久

1967 年 10 月 24 日生まれ、東京都出身、立教大学卒
1990 年～1994 年 いすゞ自動車㈱入社 国内営業企画部、宣伝部所属
1992 年 10 月 第 4 回 FMヨコハマ国際 DJ コンテスト
グランプリ受賞 ～転職～ ラジオ DJ デビュー
2000 年～2012 年 横浜ベイスターズ スタジアム DJ
2001 年～2016 年 FMヨコハマ「MORNING STEPS」DJ
2017 年～ FMヨコハマ「PRIME TIME」DJ
18 歳よりディスコ DJ をスタートし、現在もクラブ DJ として活動中。
PRIME TIME では、DJ だけではなく、番組制作も平行して担当。

◆スタジオイメージ：アメリカ式のワンマンスタイル

- ・ディレクター席にDJ（栗原）が着席。DJとディレクターを兼務。
- ・副調整室でDJプレイ、ゲストもお招きするスタイル。

◆ コーナー説明

◎PRIME TIME REPORT

月曜担当：村上恵、水曜担当：大山愛未、木曜担当：DJ 帝が、19時台に主に横浜周辺エリアからレポートを実施。

■PRIME TIME MIX

月曜&水曜担当：栗原治久、火曜担当：REMO-CON 木曜担当：DJ 帝
20時台にDJ機材を使ってノンストップ・ミックスを実施。
気持ち良い音楽で夜を盛り上げます。

■日本大学 キャンパスインフォメーション（毎週水曜 21:45～22:00）

栗原治久もしくは大山愛未が日本大学の各キャンパスに行き、
各学部の学生さんにインタビューを実施。

■焼肉 BEEFMAN Presents フラッグ・オブ・ビーコル（毎週木曜 19:30～19:35）

地元横浜のプロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」を
応援するコーナー。試合情報・試合結果、選手のコメントなどをお届け。
(2018年5月一杯で一旦終了)

■物流魂 presents Driver's ♥ Heart（毎週木曜 19:43～19:48）

働く物流ドライバーを応援するコーナー。
中・長距離、大型・小型・トレーラー・ダンプカーなど、家族や仲間を思いながら
ハンドルを握って愛を運んでいるすべての運転手さんのために、ご家族・お子様・
恋人お友達の皆さんからメッセージをお預かりし、DJ 栗原治久がそのドライバーさん
に向けて感謝の気持ちを代読。

■社会人大学 presents 就活の羅針盤（毎週木 21:45～22:00）

大学生・大学院生の就活支援をする団体「社会人大学」代表 桑名伸が、大学生や
若年層へ向けて、社会に通用する自分自身の実力を養う方法や、就活のヒントや
役立つスキルを紹介。

◆リスナーとのコミュニケーション方法

- ・番組メールアドレスおよび、ツイッター（ハッシュタグ#prime847）

※以上の概要説明に次いで4月24日（火）、5月2日（水）、5月14日（月）のダイジェスト版を
聴いて審議に入りました。

各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

- ◎水を得た魚のように、栗原治久のキャラが思いきり出せている番組である。
自分から思い切り楽しんで番組を制作していて、リスナーを引き込んでいるのがとても良い。
曜日別のDJたちのキャラクターも個性的である。また、その濃さを引き出しているのも栗原の魅力であると思う。

- ◎聴いていてとても心地よく、楽しい番組である。

- ◎テンポよく、明るくて楽しい番組に仕上がっている。ワンマンスタイルが活きている番組である。

- ◎とても楽しいのだが、夜の街を明るくするというコンセプトのもと、番組の根幹をもっとはっきりしても良いのかもしれない。中身を積み上げていくのが課題であるように思う。

- ◎音楽紹介、インタビューなど様々な要素があるが、栗原治久のキャリアだからこそ、安定した番組になっているように思う。

- ◎大型改編により、朝と夜が変わったことについて言えば、光邦は、かなり自分の考えをはっきり言うタイプであり、栗原治久は、自分の感情を入れないタイプである。それを考えると、朝に栗原が担当していた時は、ずっと聴き流せる番組であった。現在の朝の光邦は、新聞記事に対し、自分の考えをはっきり言うので、今はじっくりと聴く番組になっていると思う。それぞれのお互いの良さがあり、人気に分かれるが、しかし、好き嫌いではないように思う。
今の FM ヨコハマでは、朝の「ちょうどいいラジオ」では新聞記事をしっかりと読んで、意見を言う光邦でじっくり聴いてもらい、夜の「PRIME TIME」では自由な栗原が、音楽を軸に楽しくやっている感じがとても良く、この昼と夜の交代は正解だったと思う。

- ◎選曲は、音楽好きにはよいが、もう少し一般受けする楽曲を多く取り入れるのもありかと思う。

- ◎栗原治久は、横浜の街に根ざしていて、横浜の経済界にも顔が広いDJである。しかし、親しげ感をそんなに出さずに色々と紹介している姿勢は良いと思う。

- ◎栗原治久がとても自由奔放にやっている番組だと思う。また、後番組のDJなどをスタジオに呼んでいたりして、Fヨコファミリーを引っ張っている所はキャリアのあるDJとしてすごく安心感や安定感があって、とても良いと思う。

- ◎各曜日担当のDJ達がそれぞれ個性的であるので、それも活かされていて、とても良いと思う。
次世代として育てていくと、とても期待がもてる。

- ◎ながら聴きの究極の番組である。

◎選曲という部分で、U-MORE！と少し似ている感じがする。もともと音楽に特化したU-MORE！に侵食しているように感じるが、大丈夫であろうか。

◎月曜と水曜が街ネタで、火曜と木曜が音楽ということでやっているが、もっと番組のカラーを出すのであれば、月曜と水曜は街ネタに徹するというのをすれば良いのではないだろうか。そうすれば、もっと番組の個性が出て、生きていくと思う。これからは楽しみである。

<局より>

◎選曲という部分で、U-MORE！と少し似ている感じがするのは大丈夫なのか？という意見についてであるが、PRIME TIME の選曲を逆に意識して、U-MORE！では、PRIME TIME に被らないような選曲をDJの鈴木裕介が演出している。今後もお互いに意識しあい、より良い番組づくりができればと思っている。

◎この番組は、企画立案の際に、栗原治久からアメリカのラジオ局のようなワンマンスタイルの番組演出というアイデアがあり、そのアイデアを活かし、DJだけでなく、制作部分も出来る限りのことはやってもらいたいと思っている。そして、新規リスナーの開拓とともに、新規スポンサーの要望にも柔軟に応えられる番組を目指しながら、栗原と一緒により良い番組制作をしていきたいと思っている。

以上、15時50分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。

を公表した場合におけるその公表
の内容、方法、及びその年月日

①平成30年6月18日、04:55から3分間、当社で
放送予定。

②書面にて自社内に備置き

③平成30年6月18日、当社ホームページに掲載予定。

(<http://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上